

出願者番号	
市町コード	
校種コード	
学校コード	

【大学・短期大学用】

山口県ひとづくり財団奨学生願書									
フリガナ					※ 国公立 / 私立 / 私立短大				
氏 名					大学		学部		年
生年月日	※ 昭和・平成	年	月	日生	学校所在地 〒				
本人 現住所	〒				入 学	年 4 月	卒業予定	令和	年 3 月
	TEL - -				貸与期間	令和 7 年 4 月		～	令和 年 3 月
保護者等 住 所	〒				※定住促進奨学金希望		貸与月額		
	山口県				有 ・ 無			円	
	TEL - -								
家 族 欄	続 柄	氏 名	年令	職 業 ・ 学 校 種 別	※通学形態				
	↓続柄欄に、生計維持者には○印、別居者には△印をつけてください。								
	本 人				自宅通学・下宿				
家 庭 状 況	※ 生活保護受給 有 ・ 無 （有の場合は証明書を添付してください）								
	↓チェック✓欄								
	添付書類	☐ 住民票〔本籍・個人番号の記載がないもので、生計を同じくする 家族全員分 〕 ☐ 最新の課税証明書〔住民税課税標準額及び市町村民税調整控除額の記載があるもので、 生計維持者全員分 〕 ☐ 山口県ひとづくり財団奨学金等に係る課税証明書（補足書）：該当者のみ							
希望奨学金貸与理由を	家庭の事情、最近の被災、家族の長期療養、障害の程度、離職等の状況を詳しく記入してください。								

(裏面も記入してください)

- 二重枠のところは、記入しないでください。
- ※のところは、該当のものを○で囲んでください。

奨学生等の関係	山口県ひとづくり財団の奨学生であった	・高等学校 ・大学短大等 奨学生番号（ ）	・奨学生ではなかった
	日本学生支援機構（貸与型）	・出願中である	・出願していない
	その他の奨学金（貸与型）	・出願中である（ ）奨学金	・出願していない

・該当するところを○で囲み、（ ）に記入してください。

以上のとおり記載事項に相違ありません。

必要書類を添えて出願します。

令和 年 月 日

公益財団法人 山口県ひとづくり財団 理事長 様

出願者（本人） 氏 名 _____ 印
現 住 所 _____

フリガナ
保護者等 氏 名 _____ 印
(昭和・平成 年 月 日生満 歳)

本人との続柄 （ ）

住 民 票 住 所 山口県 _____

・本人と保護者等はそれぞれ自書し、それぞれ別の印で押印すること。

●願書記入の注意事項

願 書 表 面			確認欄
氏 名	略字等でなく、住民票どおりの正式な字体で記入してください。 例) 漢字字体確認:「崎」「高」など		
住 所	現住所を記入してください。(住民票と異なる場合も、実際の住所を記入)		
貸与期間	正規の修業期間までです。大学院や専攻科の貸与の取扱いはありません。		
貸与月額	正しく記入してください。		
	定住促進奨学金希望*	無 有	
	国公立大学(短大を含む)	43,000 円 63,000 円	
	私 立 大 学	52,000 円 72,000 円	
	私 立 短 期 大 学	51,000 円 71,000 円	
*「定住促進奨学金(大学一般奨学金に加算)について」参照			
家庭状況欄	家族全員(別居の就学者を含む)を記入してください。 続柄に、生計維持者は○印、別居者は△印をつけてください。 (下宿の兄弟、単身赴任の親等に△印をつけてください。)		
	本人の通学形態(自宅通学・下宿)のどちらかに○をつけてください。 職業等を記入してください。 就学者は学校種別を記入してください。		
生活保護受給	有無のどちらかに○をつけてください。有の場合、受給証明書の提出が必要です。		
貸与希望理由	奨学金の貸与を希望する理由を詳しく記入してください。		
願 書 裏 面			確認欄
奨学生等の関係	漏れなく記入してください。 他奨学金併願の有無は採否に影響しません。必ず記入してください。		
自 書	本人と保護者等がそれぞれ自書してください。 氏名は正確に、本人住所は現住所を記入してください。		
印 鑑	本人と保護者等は、それぞれ別の印を押印してください。		

●添付書類の確認 確認欄

住 民 票 (家 族 全 員 分)	提出日の3か月以内のもの 本籍・個人番号の記載がないもの	
課 税 証 明 書 (生計維持者全員分)	最新の令和6年度(令和5年分)のもの 住民税課税標準額及び市町村民税調整控除の額の記載があるもの	
補 足 書 (該 当 者 の み)	課税証明書に、住民税課税標準額及び市町村民税調整控除額が記載 されていない場合は必要	

※この他、状況により、財団が必要とする書類の提出をお願いする場合があります。

★誤記入の場合の訂正方法

- ・訂正箇所には二重線を引き、本人記入欄の印と同じ印で訂正印を押してください。
(保護者等記入欄は保護者等の印で訂正し、その他は本人の印での訂正となります。)
- ・訂正内容の記入は欄外でも構いませんので、分かるように記入してください。
- ・修正液、修正テープは使用しないでください。

★最終確認

- ・出願者と保護者等が、よく話し合いの上、出願してください。
- ・記入漏れはありませんか。提出前に確認欄を利用してチェックしてください。
- ・学校の提出締切日を過ぎると受け付けることができませんので、注意してください。

表面
原本はA4両面印刷

出願者番号	記入しない
市町コード	
校種コード	
学校コード	

裏面
原本はA4両面印刷

【大学・短期大学用】

山口県ひとづくり財団奨学生願書									
フリガナ		※ 国公立 / 私立 / 私立短大							
氏 名		大学		学部		年			
生年月日		※ 昭和・平成 年 月 日生							
本人		本人が記入							
現住所									
保護者等		入 学		卒業予定		令和 年 3 月			
住 所		貸与期間		令和 7 年 4 月		～		令和 年 3 月	
		※定住促進奨学金希望		有 ・ 無		貸与月額		定住希望有の場合 一般額+20,000円	
全 員 分 必 要	家 族 欄	続 柄	氏 名	年令	職 業 ・ 学 校 種 別	※通学形態			
		↓続柄欄に、生計維持者には○印、別居者には△印をつけてください。							
		本 人	奨学 太郎	18	〇〇大学	自宅通学 下宿			
		父	奨学 父郎	50	会社員 単身赴任				
		母	奨学 母美	50	パートタイマー				
		①兄	奨学 兄郎	23	公務員 住民票を異動し、就職して独立生計の場合は記入不要				
		②姉	奨学 姉美	20	専門学校				
		弟	奨学 弟郎	14	中学校				
		祖 父	奨学 爺郎	75	年金受給者				
※ 生活保護受給 有 △ 無 (有の場合は証明書を添付してください)									
↓チェック✓欄 記入漏れ注意									
□住民票 [本籍・個人番号の記載がないもので、生計を同じくする家族全員分]									
□最新の課税証明書 [住民税課税標準額及び市町村民税調整控除額の記載があるもので、生計維持者全員分]									
□山口県ひとづくり財団奨学金等に係る課税証明書(補足書) : 該当者のみ									
家庭の事情、最近の被災、家族の長期療養、障害の程度、離職等の状況を詳しく記入してください。									
希望奨学金貸与理由									

奨学生等の関係	山口県ひとづくり財団の奨学生であった	・ 高 等 学 校 奨学生番号 () ・ 大学短大等	・ 奨学生ではなかった
	日本学生支援機構	・ 出願中である	・ 出 願 し て い な い
	(貸 与 型)	・ 出願中である (奨学生)	・ 出 願 し て い な い

・該当するところを○で囲み、()に記入してください。

注)短期間(今後4年間在学のうち今年度1年間のみ希望者等)で申請する場合、貸与満了後に継続や再出願はできません。期間についてはよく検討してください。
(ただし、在学期間で申請し途中辞退は可能です。)

記入日

令和 年 月 日

公益財団法人 山口県ひとづくり財団 理事長 様

出願者(本人) 氏 名 _____ 印
現 住 所 _____

保護者等 氏 名 _____ 印
(昭和・平成 年 月 日生満 歳)

本人との続柄 ()
住 民 票 住 所 山口県 _____

・本人と保護者等はそれぞれ自書し、それぞれ別の印で押印すること。

★添付書類の主な注意点★

- ①兄...独立して生活をしていても、住民票の住所が実家のままの場合は、住民票の提出が必要
- ②姉...住民票を異動していても、父母の生計の元で生活をしているのであれば、住民票の提出が必要

(裏面も記入してください)

出来るだけ詳しく
<悪い例>
・記入なし
・「経済的理由の為」など一言のみ